

# 皆さんからいただいた意見を紹介します

## 市民まちづくり会議

32人の方に参加いただき、平成23年11月から平成24年2月にかけて全4回開催しました。

まちづくりの方向性や実現に向けたアイデアについて意見交換を行い、「市民提案書」として提言していただきました。

参加者の皆さんからは、将来の姿を明確に示した上で、全力を上げてまちづくりに取り組んでほしいという意見をいただきました。

なお、「市民提案書」は市ホームページで公開しています。



理想のまちについて語り合う市民の皆さん

## 市民まちづくり会議からいただいた「重点的な取り組み」

### 安心・安全

- ・ユニバーサルデザインによる歩道の整備
- ・環境に配慮した、災害時にも機能する防犯灯の整備

### 利便性

- ・市民ニーズに対応したデマンド交通の検討

### 水と緑

- ・「水がきれいなまち行田」の実現
- ・「水と緑のまち」にふさわしいクリーン活動の実施
- ・公園、街路樹のオーナー制の導入

### 活力

- ・元気な高齢者の活用と市民活動の活性化

### にぎわい

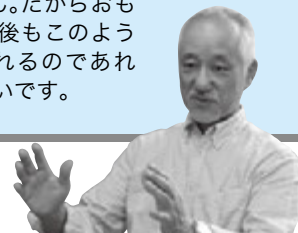
- ・観光を取り巻く体制の見直し、一元化
- ・商業や産業、あらゆる分野での「特区」の創設

## まちづくりは、おもしろい

今回参加した市民まちづくり会議で、まちづくりに対するさまざまな意見を聞いたり、自分が思い描く理想的な行田の姿について話したりしました。グループ内で活発に議論することができたので、大変有意義な時間を過ごせました。

今後、まちづくりを進めていく上で、このような機会を多く持ち、市民全員が「行田のまちをこうしたい」と夢を抱くことが必要なのではないでしょうか。

みんなが理想とするまちを実現させるためには、一回の議論では語りつくせません。何度も市民同士、あるいは市民と行政が議論を重ね、発展させていくことがより良いまちの実現につながると 생각합니다。まちづくりには終わりがありません。だからおもしろいのです。今後もこのような会議が開催されるのであれば、ぜひ参加したいです。



山崎眞男さん (持田)

## 子ども会議

20年後の未来を描いてもらうとともに、本計画における将来都市像など検討材料になるキーワードを得るため、市内8中学校55人の生徒の皆さんに参加していただきました。



中学生が「20年後のまちの姿」を発表

## 子ども会議びいただいた「20年後のまちの姿」

### 安心・安全

- ・子育てしている人への理解があるまち
- ・地域で見守りが行われているまち

### 活気とにぎわい

- ・商店街が活性化しているまち
- ・働く場所がたくさんあるまち

### 豊かさ

- ・自然豊かひ緑が多いまち
- ・川がきれいなまち

### 便利さ

- ・高齢者でも買い物しやすいまち
- ・交通が便利なまち

## 子ども会議に参加して

会議では「20年後の行田のまちの姿」をテーマに、まちの理想像や改善すべき点について、他校の生徒と意見交換を行いました。私は、東日本大震災の影響で、自然エネルギーが注目を浴びていることを知っていたので、各家庭が住宅用太陽光発電システムを設置し、電気を消費していくといった「自然環境にやさしいまちづくり」を提案しました。

意見交換をする中で、「道路や防犯灯の整備をしてほしい」といった意見もありました。各地域で抱えている問題が違うことを知ることができ、とても貴重な経験になりました。

自分たちのまちを発展させていくために、私たち中学生を含め、住んでいる人と一緒に考え、意見を出し合うこのような会議はとても良いことだと思います。



小野田紗紀さん (西中学校3年)

▶実施期間

平成23年9月～10月

▶対象

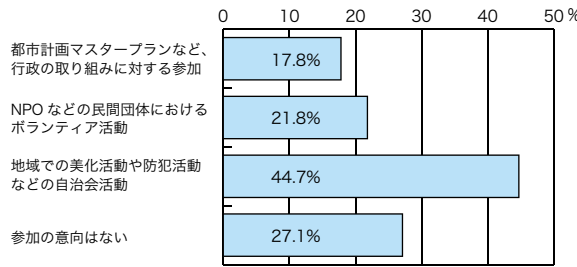
18歳以上の方の中から、無作為に3,000人を抽出

▶回収数 1,132 票

▶回収率 37.7%

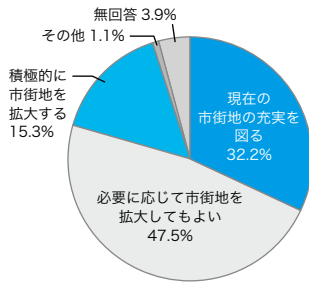
※詳細な結果は市ホームページで公開しています。

まちづくり活動への参加意向(複数回答)



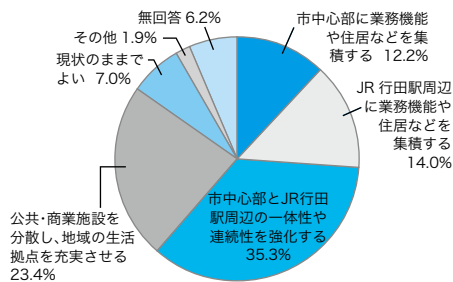
住んでいる地域での美化や防犯に関する活動への参加意向は比較的高くなっていますが、行政などの取り組みに対する参加意向は低い状況でした。

今後の土地利用の方向性



「積極的に市街地を拡大し、新しい市街地を整備する」は15.3%、「これ以上の市街地拡大は避け、今ある市街地の充実を図る」が32.2%でした。

今後の拠点整備の方向性



拠点整備のあり方については、「市中部とJR行田駅周辺の一体性や連続性の強化」が35.3%、「市中部、JR行田駅周辺に都市機能を集積する」が合わせて26.2%、「地域の生活拠点の充実」が23.4%と、意見が分かれています。

地域別懇談会を開催します

地域別のまちづくりについて、意見を聞かせてください

現在、地域別のまちづくりの目標や実現に向けた方針・施策を示す「地域別構想」の計画づくりを進めています。

地域に住んでいる皆さんの意見をいただき、実効性のある計画とするため、4地域に分けて地域別懇談会を開催します。皆さんの参加をお待ちしています。※事前申し込みは不要です。



地域名	対象となる地域	日時	場所
西部	城西3～5丁目、持田1～5丁目、大字持田、大字前谷、西新町、杏里山町、清水町、門井町1～3丁目、押上町、棚田町1～3丁目、深水町	9月1日(土) 午前10時～正午	太井公民館
中心部	忍1・2丁目、天満、水城公園、城南、本丸、矢場1・2丁目、城西1・2丁目、大字忍、行田、宮本、中央、旭町、向町、佐間1～3丁目、緑町、駒形1・2丁目、谷郷1丁目、谷郷2・3丁目の一部(市街化区域内)、大字谷郷の一部(市街化区域内)、栄町、桜町1～3丁目、富士見町1・2丁目、長野1～5丁目、藤原町1～3丁目、大字長野の一部(市街化区域内)、大字若小玉の一部(市街化区域内)、大字下忍の一部(市街化区域内)	9月1日(土) 午後2時30分～4時30分	産業文化会館2階第2会議室
南東部	(以下、大字)佐間、長野の一部(市街化調整区域内)、下忍の一部(市街化調整区域内)、堤根、樋上、埼玉、野、渡柳、利田、若小玉の一部(市街化調整区域内)、下須戸、小針、藤間、関根、真名板	9月2日(日) 午前10時～正午	中央公民館2階第1学習室(「みらい」内)
北部	谷郷2・3丁目の一部(市街化調整区域内)、(以下、大字)斎条、和田、谷郷の一部(市街化調整区域内)、上池守、下池守、皿尾、中里、小敷田、荒木、小見、白川戸、須加、下中条、北河原、酒巻、長野の一部(行田県土整備事務所付近の市街化調整区域内)、南河原、犬塚、馬見塚、中江袋	9月2日(日) 午後2時30分～4時30分	グリーンアリーナ2階研修室

▶問い合わせ 都市計画課計画担当 ☎550-1550